

志木二中だより

令和元年度 1月号 令和2年1月8日(水)
志木市立志木第二中学校 志木市館1-3-1

TEL 048-473-2379



新しい年に

校長 本 荘 真

新しい年となりました。令和2年が大きな災害等のない平和で穏やかな一年になってくれることを願わずにはられません。学校としても、大きな事故なく志木二中学生が健やかに成長してくれることを願います。

さて、今年は何とんでもオリンピックイヤーです。しかも、東京オリンピック、日本でオリンピックが開催されるのです。最近、新しい国立競技場がお披露目になったり、聖火ランナーやその走るコースが決まったりしています。これから夏にかけてさらにいろいろな動きが出てくるのでしょうか。また、いくつかの競技で日本の代表選手になる激しい競争がニュース等で報じられていました。そんなこともあり、いったい日本でオリンピックに出場できる選手は何人くらいいるのかが気になりました。インターネットで検索しましたが、まだ枠が決まっていない競技もあるのでしょうか、出てきませんでした。そこで、前回のリオデジャネイロオリンピックを調べたら333人と出ていました。自国開催であり新しい種目もあることを考慮して多くても500人くらいでしょうか。それでも人口1億2千6百万人とするとも0.0004%となります。25万人に1人という割合、本当に選ばれた者しか出場できないことがわかります。また、チケットが当たらないという情報もありましたが、実際に観客として競技場等で見られる人はどのくらいなのでしょう。イメージがつきにくいですが、126万人だとして人口の1%、これまたわずかになります。メダルの数に目を移しますと、前回のリオでは、日本は41個(金12、銀8、銅21)でした。ちなみに1964年の東京オリンピックでは29個(金16、銀5、銅8)だったようです。メダルをとることだけが目標ではありませんが、日本選手が活躍すると国中が盛り上がり、気持ちが明るくなります。がんばってほしいです。そして、埼玉県にもたくさんの外国人の選手、応援者がやってくるはずです。私の知りあいでボランティアに応募し、すでに研修を受けている方もいます。テレビでの応援はもちろんですが、この機会に何らかの形でオリンピック・パラリンピックに関わり、自己の見聞を広めたいと思うところです。



保護者、地域の皆様には、旧年中大変お世話になりました。ありがとうございました。本年も本校教職員一同、力を合わせて教育活動に邁進いたしますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。